

福祉だより

ぬくもり

●発行/北六甲台地区社協●発行日/偶数月●編集/北六甲台地区広報部●配布エリア/北六甲台・上山口東

北六甲台&上山口東の住宅街

第104号
平成31年4月18日

西宮市北六甲台地区
社会福祉協議会
会長 日高 昭夫



ようとう不安を感じている方の一助になればとの思いで、作成に携わらせていただきました。

四月下旬に全戸配布

四月下旬に関係者で全戸配布し、五月の初め頃までには皆様にこのべんり帳をお届け出来る予定です。まずは手にとってゆっくりとご覧になってください。

べんり帳の内容は？

表紙をめくると一頁目に地図を掲載しています。この地図には、二頁目から四頁目に載っている「相談できる場所」「地域の活動・集いの場」「西宮いきいき体操」「医療機関」「歯科」「薬局」

第十七回さくらまつり 社協ユナイテッド・赤ベストのデビュー！

最高のお花見日和

平成三十一年四月六日（土）、平成最後の“さくらまつり”が、さくら並木が続く有馬川緑道を会場に開催されました。



和太鼓・ジャズバンド演奏も

する来場者の姿が見うけられました。

今年は隣接の山口中学校の正門内の広場で、和太鼓《鼓珀（こはく）》とジャズバンド《さくらやまなみ楽団》の演奏のパフォーマンスが加わりました。野外で音楽を聴きながら、飲んだり食べたりと来場者も楽しいひと時を満喫されていました。

飲食屋台に長蛇の列

お目当ての飲食の屋台

認知症サポートべんり帳・北六甲台地区版 認知症の地域との繋がり情報 四月下旬、全戸配布！

一年がかりの作成準備

一昨年、福祉ネットワーク役員会で作成が確認され、その後、作成委員会を中心に約一年間かけて取り組んできました「認知症サポートべんり帳・北六甲台地区版」が、この程いよいよ発行の運びとなりました。

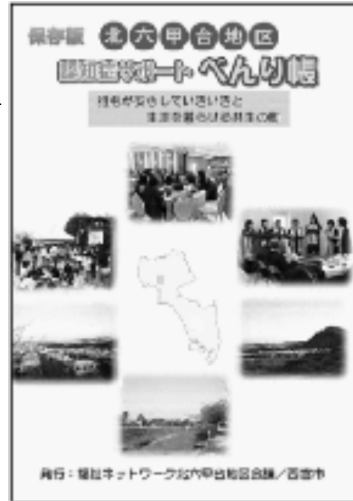
他人事ではない認知症

当初、親しい友人が認知症になり、症状が進んでいく様子や、ご家族の戸惑いと大変さを目の当たりにしていた私にとって、認知症は決して他人事ではなく、とても身近な問題として受け止めていました。

そして、認知症のご家族の事で悩んでいる方や、認知症になったらどうし

「介護保険事務所」「認知症サポーターのいる店」「送迎・移動販売のある店」「配達してくれる店」「介護タクシー」の場所を、色分けした番号で記しています。そして裏表紙には「認知症の人への対応の心得」「認知症SOSメール」「見守り新鮮情報」「災害時の問い合わせ先」「指定避難所」などの情報を掲載しています。目につきやすい場所に保管して役立てて頂きたいと思います。

掲載先等へ感謝



最後に、「認知症サポートべんり帳」作成にあたり、

ご協力頂きました掲載先の皆様、配布のお手伝いを快く引き受けて下さったボランティアの皆様、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

（作成委員 山脇のり子）

社協会員会費

ワンハンスサポーター募集

地域福祉の充実に向けて、社協活動を財政面から支えて頂く会員を新規に募集します。

- ☆個人会員一口 年会費500円
- ☆団体会員一口 年会費5,000円

赤十字募金活動

実施日：5月11日（土）
時 間：午前10時00分～午後2時30分
会 場：コープこうべ西宮北店前
募金にご協力お願いします。

お知らせ

北六甲台地区社会福祉協議会総会

開催日：4月28日（日）
時 間：午前10時～12時
会 場：北六甲台コミュニティセンターA室
内 容：第24回総会議案書審議



中学生ボランティアの活躍

どの屋台でも山中生徒の活躍ぶりが目につきました。大きな声で呼び込みをしたり、忙しい作業を手伝ったりと、臨機応変の意欲的な活動ぶりでした。オープン前のテント張りから終了後の片付けまで本当にご苦労様でした。

誰もが楽しめるさくらまつりは、今後も益々盛況に催されるでしょう。地域の繋がりが年齢を超えて、次の『令和』時代へと繋がることと思います。

（広報部 印南由紀子）

第二回福祉講座

ミュージックセラピー体験

一人暮らしでも歌うことはできる！



平成最後の福祉講座が、三月十七日（日）の午後開催されました。内容は音楽療法、ミュージックセラピー体験の研修です。講師の藤原直子さんは、西宮市獅子ケ口在住のブ

クの音楽療法士さんです。自らキーボードをはじめ数々の打楽器を持参され、参加者三二名の皆様と共に、楽しい音楽劇場を創って下さいました。セラピーとは、①目的を持ってやるもの。②やらされているはダメ。③結果がどうだったかが問

われている。④一人暮らしでしゃべらなくなっても、歌うことはできる等、多くの示唆を頂きました。

具体的には、「もしもしかめよ…」のメロディーに、カ・タ・ピ・ラをつけて歌ったり。「上を向いて歩こう」を打楽器で演奏したり。圧巻は、トーンチャイムという楽器で、「見上げてごらん夜の星」を演奏した時です。何とも言えない澄みきったハーモニーが、会場のコミセンに醸しだされ、歌いながら宇宙の神秘的な世界を味わえました。

最後は、用意されていた歌詞集の中から希望を聞かれ、昔懐かしい唱歌、テレビソング、青春歌謡など十数曲を、次々と歌い続けました。「ああ人生に涙あり（水戸黄門テーマソング）」「いい日旅立ち」「学生時代」「知床旅情」「森の水車」など。どの曲をリクエストされても、音

の高さを考え、テンポをゆっくりとり、誰もが歌いやすく伴奏をされるテクニックには、さすがと感心させられました。



「社協の詩（うた）」を皆さんと一緒に歌えたことも、すばらしいことで嬉しかったです。

藤原先生、本当にありがとうございました。次、また、機会がありましたら、是非お願いしたいと思います。

（研修部 竹田勝）

山口ふくしフォーラム

三月六日（水）、山口ホールにて、「第二回山口ふくしフォーラム」が開催されました。参加者は昨年の倍近くの一九〇名、用意していた座席は全て埋まり追加を用意。また配布用資料が足りないなどの嬉しい誤算がありました。

第一部 地域活動の発表

①上山口地区老人クラブの会長庄司清次さん、三谷綾子さんが活動方針や健康講座、いきいき体操の取り組みや様子など



地域活動発表&交流懇談会

をお話して下さいました。

②すみれ台の民生委員児童委員の堀毛好美さんが、ふれあい喫茶「すみれCafe」の立上げの経緯から人気カフェに至るまで、地域に対する思いや



イベントの数々をお話されました。

第一部の最後に、進行役の市社協の高田さんから、「地域づくりの木」と題して、次のような話をされました。

○木の根っこは「近所付き合い」
○幹は仲間づくり
○枝はできる範囲での助

第二部 交流懇談会

○枝葉は地域組織による支えあいの活動
とても分かりやすく、当り前の事のようにでなかなか出来ないこともあると考えさせられました。「誰もが住み慣れた地域で、役割と人との繋がりを持ちながら暮らし続けること」。大切な言葉だと思いました。

一般社団法人西宮市手をつなぐ育成会「西宮啓発隊輪和WA（わ・わ・わ）」の、皆さんによる地域活動のスライドとお話しを聞かせて頂きました。また「みんなで知的障がい疑似体験」「描いてみよう」「では、クイズ形式で参加者の皆さんは思い思いの絵を描き、個性が際立ち、会場は大盛り上がりでした。

（広報部 目瀬拡美）

西宮市と医療法人「幸泉会」の災害弱者の支援協定

はじめに

二月五日（火）、社協定例役員会において、ある役員から「西宮市が災害弱者の支援へ、医療法人と協定を結んだ」との情報提供を頂きました。詳細を把握するため市社協の高田さんを介して、高田上谷病院を運営する幸泉会とコンタクトを取ることができました。三月一日（金）、幸泉会総務課から、お電話を頂き質問書を提出し、以下の回答を頂きました。

①支援要請時期

国道一七六号や盤滝トンネル等が大雨や土砂崩れで通行止め等になり、西宮市からの支援要請があった場合

②搬送場所

福祉避難所として指定を受けている幸泉会へ搬送することが原則であるが、市から当法人以外への搬送を依頼された場合

可否判断し対応する

③当法人の活動範囲

当法人施設を発着地とすることを原則とするが、対応可能な区域となる

④輸送車両と人員

当法人の自前の輸送車両と人員で活動

⑤災害弱者リスト

要請人員、氏名、場所、時間等は、市から指示がある

⑥援護者のフォロー

当法人の通常医療、福祉事業として対応する

まとめ

この支援活動は、西宮市の依頼で発動されるもので、車椅子の移動の人材派遣も含め頼もしい存在であると思いました。

三月二日（金）のご回答に際しては、お忙しい中、事務総長も立ち会って頂きました。有難うございました。

（広報部 小出晴浩）

山口フォトコンテスト

地区社協として初めて協賛！

毎年二月に山口フォトコンテストが開催されます。このコンテストに北六甲台地区社協は今回初めて協賛しました。

昨年八月に山口フォトコンテストの事務局から協賛依頼がありました。従来、社協山口支部が協賛していましたが、昨年に支部が解散したことから山口と北六甲台の二つの地区社協それぞれに協賛依頼が要請されました。執行委員会承認し協賛することになりました。

三月三日（日）に山口ホールで表彰式が開催されました。今回のコンテストには一二二名・一六六名の応募があり、その中から二二点が入選作品として表彰されました。

地区社協賞には青木明夫さんの「北六甲台の夏」と題された盆踊り風景の作品が選ばれました。盆踊りの櫓と提灯の中に溶け込んだゆかた姿の女性のシルエットをモチーフに

グルで切り取ったショットです。「おわら風の盆」の雰囲気を感じた印象的な作品でした。

二時から始まった表彰式には受賞者をはじめ四〇人近い参加者があり、地区社協からも私と小出副会長が出席しました。山口地域でおなじみの女性司会者・白井さんのこなれたトークで表彰式が進行し、最後に受賞者に協賛者も加わって記念の集合写真を撮って式典が終了しました。

（会長 日高昭夫）



青木さんの受賞作品